

まだまだお達者ですね

横越分館では二三五名を招待

秋晴れに恵まれた九月十五日「敬老の日」、人生の年輪を手や、ヒタイの皺(シワ)に刻んだお年寄りが、三々五々連れだって、老を感じさせない程の元気な足どりで、会場へ。会場では、顔見知りの人々が「ようい」"達者でいなな"等々声をかけながら和やかに談笑のはなをさかせていた。

午前十時から地元村議等十余名を来賓に迎えて開会した。本年より敬老者の仲間入りした高橋良美分館長が主催の挨拶のあと、渋谷村長の祝辞並びに記念品の伝達。来賓の村議を代表し、入山敏男議長、加藤中学校長から「お元気で頑張ってください。村の将来を見守ってほしい」とそれく祝辞が述べられた。

横越地区では、特に村の記者、充実した福祉対策をも

念品とは別に、部落からの寄付金により、例年金婚式を迎える事に理解を深め、労わり温い心で接する事が大切ではないだろうか。

高令者に記念品を贈ってきたことに、今年から金婚式夫婦に写真撮影し、七組の御夫婦に贈呈がなされた。

このあと祝宴に移り、酒を酌みながら、婦人会の皆さんが出演しての唄や踊りに賑わいを見せ、渋谷村長も特に郷土代表民謡「佐渡おけし」をしばいノドで会場をわかせた。

敬老の日が昭和四十一年に制定されて十四年、福祉施策の一のつよまにきたとはいえず、大正、昭和の三代に於て、特に昭和十年代の苦難な戦争時代を支えて来た。「息子が生きて居て呉れたらいい」等々、今も胸に秘めている戦争の傷跡をもつ高令者、充実した福祉対策をも

横越村の人口

(55年8月末現在)

総人口	8,677	男	4,224	女	4,453
世帯数	1,938	世帯	106	出生	25
	8月動		転入	21	転出

(横越分館 増測記)

頑張れ、横越健児

第35回 栃木国体 四選手が出場

バスケット・バドミントン



石井 君



宮沢 君



武藤 君

十月十二日から栃木県で開催される国体に、本村からバスケット、バドミントンに四選手が出場します。

少年男子に新南三年生の宮沢諭君(小杉)と新潟工一年の武藤俊明君(横越)が新潟選抜として出場します。

宮沢君はすばやいパスやドリブルカットインに一段と磨きがかかり活躍が期待されます。

武藤選手は、一年生ながら一八三センチの大柄な体格で、リ



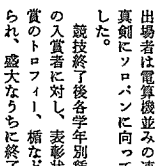
市村さん

バウンドやポストプレーなどその大きな体を使ったプレーが見ものです。

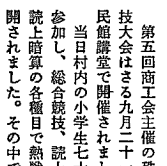
又、バドミントン成年女子では市村さん(新潟エヌエー)が活躍が期待されます。

また、初の団体出場、活躍を期待しましょう。

次に石井君(横越)、現在リトルカートの選手として出場が期待されています。成年男子は相崎クラブが出場しますが、石井君は新選抜チームから補強



武藤 君



市村さん

選手として出場します。石井君は三回の団体経験を持つているだけに円熟したプレーが期待されます。大会は、十三日から宇都宮市体育館を中心に行われます。

第五回商工会主催の珠算競技大会はさる九月二十一日公民館講堂で開催されました。

当日村内の小中学生七十七名が参加し、総合競技、読上算、読上暗算の各種目で熱戦が展開されました。その中で種目別競技では同点決勝が多く、出場者は電算機並みの速さで真剣にソロバンに向ってまいりました。

競技終了後各学年別種目別の入賞者に対し、表彰状や贈賞のトロフィー、橋などが贈られ、盛大なうちに終了しました。

◎読上算
六年、雨田幸雄 五年、神田昌美 四年、桐生篤 三年、堤久美子

◎読上暗算
六年、雨田幸雄 五年、石井陽子 四年、桐生篤 三年、茅原正博

商工会主催 珠算競技大会

雨田幸雄君が優勝

各学年、種目別優勝は次の通り

◎個人総合
六年、雨田幸雄 五年、横山実知恵 四年、桐生篤 三年、渡辺はるか

◎読上算
六年、雨田幸雄 五年、神田昌美 四年、桐生篤 三年、堤久美子

◎読上暗算
六年、雨田幸雄 五年、石井陽子 四年、桐生篤 三年、茅原正博

地区あげての運動会

さる九月七日、沢海分館前広場で、沢海地域の運動会が開催されました。

今回は上、中、下、浜山の四部落対抗としたため、それぞれ選手の出場が意気込められ、浜山地区をチャクラパスをマイスターして地区総参加という熱の入れようでした。

競技は高齢者

10月保健衛生業務予定

月日	曜日	時間	内容	対象者	会場	対象
15日	水	午後1:30~2:30	三層混合第1期	昭和53年4月1日~昭和53年9月30日生	横越公民館	全村
21日	火	午前9:30~3:00	母親学級	妊娠届のあったもので未受産者	〃	〃
22日	水	午後1:30~2:30	ポリオ	昭和55年1月1日~6月30日追加54年7月1日~12:31	〃	〃
23日	木	午後1:30~2:30	乳児検診	昭和54年10月昭和55年3月・7月生	〃	〃

試合は十五隣組中から十二チームが出場し、敗者復活のあるトーナメント戦で優勝を競うこととし、試合時間は五回戦又は一時間として同点の場合はじゃんけん決めて決める方法をとって、グラウンド一杯四面

優勝 第十一組
準優勝 第六組
三位 第一組、第十四組



そろいのゆかたで楽しい踊り

この民謡流し二年目を迎えた。民謡流しは、踊り子に地元の皆さんによって高らかに歌われる中、踊り子は地元に止まらず、近所からも多くの愛好者が参加して、五百人余にふくみあがった。この民謡流しは、二年前に川根谷内地区で初めて開催された。地区では初めての催しとあって、早くから計画を練って八月下旬に発表するため、各隣組は、が然ハッスルして踊り練習を開始、中でも婦人層が目を見はる張りきりようで、大会のムードは燃えあがり、試合は十五隣組中から十二チームが出場し、敗者復活のあるトーナメント戦で優勝を競うこととし、試合時間は五回戦又は一時間として同点の場合はじゃんけん決めて決める方法をとって、グラウンド一杯四面

作業停電のお知らせ

十月二十九日 午前八時~十二時

沢海の一部及び木津の一部

環境づくりへスタート

一 下水道工区

私たちの生活に欠かすことのできない「川や海」、この川や海が、物質文明という豊かな暮らしの中で、いつのまにか汚濁され、自然を奪われてしまいました。このような川や海、湖の汚れをもとめ、きれいな水に戻し、住みよ環境にするため、この下水道事業が昭和四十九年から計画が進められてきました。この工事がいよいよ十月から川根谷内地区から始められることになり、下水道建設工事が九月二十七日公民館にて工事関係者を始め、村会議員、区長等が出席して行われました。

沢海民謡流し

沢海地域は分館の体育館と関係者の協力で、地域活動が次第に盛上りつつあります。さる八月二十七日夜の第二回民謡流しは、地元の熱気に包まれて催されました。当日は午後八時から十時までの二時間、沢海下から博物館前までのメインストリートに車を交通止めをし、実行委員会が何日もしおかけをついた豪華な舞台上で民謡流しは、地元の熱気に包まれて催されました。当日は午後八時から十時までの二時間、沢海下から博物館前までのメインストリートに車を交通止めをし、実行委員会が何日もしおかけをついた豪華な舞台上で民謡流しは、地元の熱気に包まれて催されました。当日は午後八時から十時までの二時間、沢海下から博物館前までのメインストリートに車を交通止めをし、実行委員会が何日もしおかけをついた豪華な舞台上で民謡流しは、地元の熱気に包まれて催されました。

【川根谷内地区】 親睦ソフトボール大会

さる八月二十四日横越小学校グラウンドで川根谷内地区ソフトボール大会が開催されました。

地区では初めての催しとあって、早くから計画を練って八月下旬に発表のため、各隣組は、が然ハッスルして踊り練習を開始、中でも婦人層が目を見はる張りきりようで、大会のムードは燃えあがり、試合は十五隣組中から十二チームが出場し、敗者復活のあるトーナメント戦で優勝を競うこととし、試合時間は五回戦又は一時間として同点の場合はじゃんけん決めて決める方法をとって、グラウンド一杯四面

おめでとう (8月届出の出生)

新生児 親名 地区

佐藤 直也 木津下

阿部 浩和 横越下

重川 拓郎 幸男 二木中

片桐 真 横越上

岡田 千代 功 横越上

安彦 智子 鶴夫 川根谷内

青木 梨実 啓弘 小杉中

阿部 智啓 啓一 横越上

阿部 智啓 啓一 横越上

おめでとう (7月届出の訂正)

松本直美 眞美と訂正

若生直美 訂正

おめでとう (8月届出の死亡)

故人 年令 地区

井口三三郎 80 沢海下

渡辺 重雄 77 小杉中

市村 幸子 68 横越中

長谷部キセ 89 木津中

川根谷内